

# 海上の森だより

特定非営利活動法人  
海上の森の会 会報  
第69号  
2025年4月発行



本会は、愛知県や地域と協働で、海上の森の自然や文化を守り育てるために活動することを目的として設立したNPO法人です（定款より）

## 海上の森の会は今後どうしたら！

本会は設立されてから21年余が経過しました。その間、任意団体から特定非営利活動法人へ、日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」にも登録されるなどしてきました。

活動については、皆さんご存じのとおり、5つの分野別グループに分かれて励んでおりますが、最近では高齢を理由に退会される会員が目立ち、その一方で新規の加入者はそれほど多くありません。作業によっては、忍耐のいる作業や重労働の作業があり、高齢化と会員減少の中でやむなく活動を縮小しなければならないところも出てきました。

会の設立目的である「① 活動や体験を通して人と自然の関わり方の在り方を探求する。② 海上の森ならではの里山文化を維持・継承する。③ 海上の森の自然環境、とりわけ生物多様性の保全の取り組みをする。④ 参加交流により、ともに学び発展する。⑤ 活動を通して人材を育成し、情報・成果を広く発信する」を前進させるためには何をすべきか？そこで何か対策を！

### 1つ目は情報発信の強化

ホームページは小まめに更新し、タイムリーな情報を掲載すること、新たにSNS（インスタグラム）の活用による情報発信です。

今年に入り、ホームページにおいては、管理者1名に対しさらに1名を加えて2名体制とし、常に内容の更新ができるようにしました。

SNSについては、各グループが常に正確な情報を掲載できる体制づくりとするために、各グループから2名の情報員の推薦をいただき、SNSに直接掲載する体制としました。

また、ホームページにおいては、その2名がホームページ管理者に情報提供することにより常に新しい情報を掲載できる体制としました。

### 2つ目は参加者を増やすための事業

現在行っている事業（イベント）に一般参加者を招くことだと思います。今行っている事業は、コロナ禍のもと縮小傾向にあり、できる限り一般参加を増やす元の形に戻すこと。

会員それぞれが持つ知識、技能を活用した新たな事業の創設かと思います。各グループのお知恵を出してください。

### 3つ目は海上の森以外へ打って出る

会、各人としても、あいち海上の森から外へ出て、海上の森で培ったスキルを惜しみなく出すことかと思います

### 4つ目は楽しく、満足感が得られる活動

一般参加者に楽しんでもらい、自分も楽しく活動し、振り返ったら自己満足でも良いです。「やったー」達成感を感じられたら良いかと思います。

健康で長続きできる活動になるかと思います。

私は、こんな事を考え活動できたらと思いますし、人が集まってくるのではないのでしょうか。

会の皆さん、人それぞれ考え方、感じ方は違うと思いますし、人に押し付けるわけでもありませんが、海上の森が、末永く設立目的に合った活動ができると良いと思います。未来へ残すべき団体として。

理事長 高山康博

## 『海上の森だより』69号目次

海上の森の会は今後どうしたら！	1
里と森の教室に参加して、こども講座、会関連記事2～4	
地域発！海上の森 みどりの工作室	4
海上の森の自然ノート	5
グループ活動報告 2025年1月～4月	6～7
グループ活動予定 2025年5月～8月	8

＊5月3日（土）四季のイベント 端午の節供  
里山サテライト（かたりべの家）

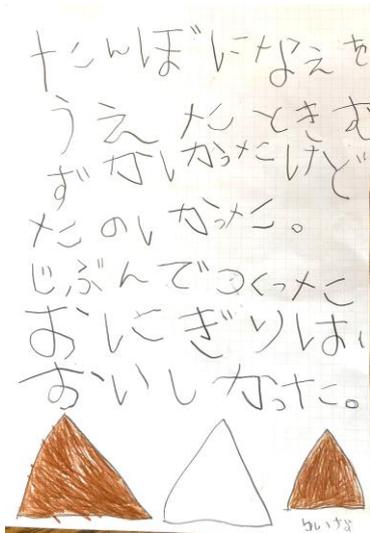
＊5月10日（土）第15回 通常総会  
あいち海上の森センター 研修室

海上の森トピック／他団体との交流

トピック

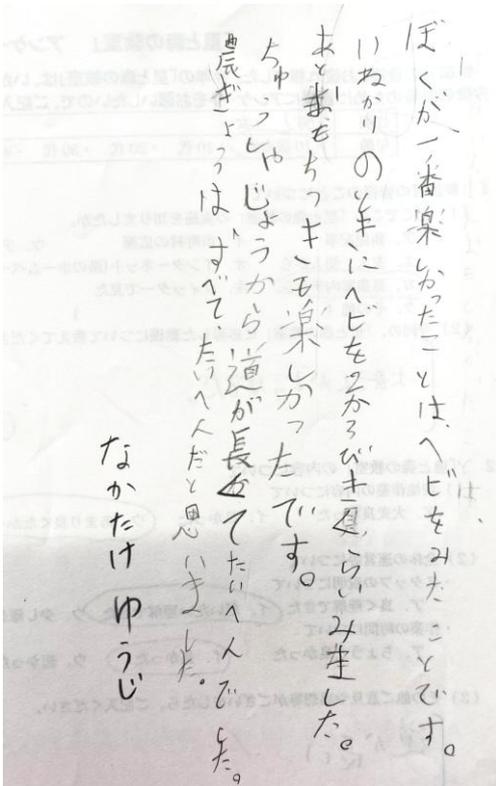
☆「里と森の教室に参加して」その3

①前川ゆいな



たんぽになえを  
うえたときむ  
ずかしかったけど  
たのしかった。  
じぶんでつくった  
おにぎりは  
おいしかった。  
ゆいな

②中武有二



ぼくが一番楽しかったことは、へびをみたことです。  
いねかりのときにへびを2から3びきくらいみました。

あとおもちつきも楽しかったです。  
ちゅうしゃじょうから道が長くてたいへんでした。  
農ぎょうは、すべてたいへんだと思いました。  
なかたけゆうじ

③前川依歩輝

はじめてなえをうえたとき、むずかしかったけど  
たのしかったです。  
できたもちごめを使って、もちつきをした  
できたてのおもちは、今までで1番  
おいしかったです。



また次も、たくさん育てたいです。



はじめてなえをうえたとき、むずかしかったけど  
たのしかったです。  
できたもちごめを使って、もちつきをした  
できたてのおもちは、今までで1番  
おいしかったです。  
また次も、たくさん育てたいです。前川依歩輝

☆子ども講座「森であそぼ！」 今年もやるぞ！  
むしっ子、あつまれ！

「森であそぼ」は5年目になります。昨年からは虫からはじめる自然体験を企画し、その中で「森の宝探し」ビンゴをしながら歩いています。その宝とは「！」発見と「？」疑問です。見つけた小さな自然から大きな自然につながる見方が、ひとつの好きを超えてこの自然を大切にしたいと感じてくれたらいいなと思って活動しています。

活動予定です。

5月18日「虫むし探検隊 start！」

## 海上の森トピック／他団体との交流

ポカポカ暖かくなって、虫たちが動き出したよ。私たちが今日から虫むし探検隊。

ゆっくり歩いて5月の森の宝さがし、生き物調べをしてみよう。

### 7月20日「夏だ！むしだ！」

暑いだなんて言ってもらえない。汗をかきかき虫むし探検隊。きっと特別な出会いがある。ゆっくり歩いて7月の森の宝さがし、生き物調べをしてみよう。

### 9月21日「夏のおわり 冒険はつづく！」

まだまだ暑いけど そろそろ秋のおいがる。どんな生き物に出会えるかな。ゆっくり歩いて9月の森の宝さがし、生き物調べをしてみよう。

ます。

「森であそぼ」に参加する子どもたちに自然にかかわる楽しさをもっと知ってほしい、そして本物の経験をして自分のものとしてとり込んでほしいと思ったのがきっかけで「海上の森 虫ざんまい」を作ることになりました。

今までに海上の森で出会った昆虫の一部を紹介していますが、図鑑とはすこし違います。海上を歩けば出会えるかもしれない虫の顔見せです。手にした人が出会った昆虫の様子を書き込める観察ノートにしました。

いっぱいじっくりして、興味をもって自然により親しんでいただけますように。

A4判、35頁、頒価600円の予定

(自然調査グループ 細川小百合)



### \*昆虫観察ノート「海上の森の虫ざんまい！」を本にしました。

4月中旬に発行予定。出版にいたるまでにたくさんの方々にお世話になりました。改めて感謝申し上げます。

海上の森を歩いていると、思いがけない発見がたくさんあり

## ☆他団体との交流

### 海上の森運営協議会

令和6年度第2回運営協議会が3月19日にあいち海上の森センターにおいて、名古屋大学大学院教授高野雅夫氏を座長に開催されました。

#### 1 報告・協議事項として

- (ア) 令和6年度海上の森保全活用事業の取組について  
あいち海上の森条例に基づき、愛知万博記念の森としての保全のための事業（里山保全事業、森林の維持管理事業、自然環境調査等）、森林や里山に関する学習と交流のための事業（体験学習プログラム、多様な主体との連携等、人材育成）、施設整備と運営のための事業等の取組みが報告がされました。
- (イ) 令和7年度海上の森の保全活用事業計画について  
令和6年度と同様事業に加え、愛知万博20周年記念イベント（里に自然学校、写真展、ロゲイニング等）を行う旨の報告がありました。
- (ウ) 海上の森自然環境保全地域維持管理事業について  
シデコブシ・スマラサイシンの保全活動、調査方法内容について、湿地の保全活動について報告がありました。
- (エ) 大学との連携による報告について  
2件の報告がありました。
  - ・ カザグルマの成長に影響を及ぼす環境要因の評価
  - ・ 隔離分布するスマラサイシンの保全生態学研究
- (オ) 海上の森保全活用計画2025の進捗状況について



## 海上の森トピック／他団体との交流

令和6年度事業の進捗状況と令和7年度事業の取り組み計画について報告がありました。

- (カ) 第3次海上の森保全活用計画の策定について  
現10か年計画が令和7年度で終了することから、次期10か年計画を令和7年度中に策定

### 2 その他

- (ア) 盗掘が後を絶たない状況にあることから、海上の森を活用する各団体に腕章を配布し「常に監視している旨」を知らしめるなどの対策の提案  
(イ) サテライトのトイレを全面改修する旨の要望  
(ウ) 傍聴席から、第1次海上の森保全活用計画策定時の森の状況と現在の森の状況を比較し、次期第3次計画に反映をしていただきたい。(高山康博)

## せと市民活動連絡会運営会議

令和6年度市民活動の報告

1月25日、瀬戸市文化センター3階会議室で第7回「協働のたねまき交流会」が開催されました。瀬戸市にはいくつかの交流会がありますが、この交流会はよりよい「まちづくり」のために主体的な協働によってその輪を広げ、さまざまな協働の「カタチ」を知ることが目的にしております。

今回は瀬戸市子ども・若者センター主査の河部千鶴氏による講話「瀬戸市の子ども食堂の今！子ども食堂に期待すること」があり、これを受けて子ども食堂に関連する3つの活動報告がありました。この後、いくつかのグループに分かれて「子ども食堂を支援することで、生まれるものは！」について話し合いが行われました。

「子ども食堂」の課題をあげてみると、支援すべきことが多々あり、いろいろな問題を抱えていました。食材の提供、お菓子、人材、子供食堂の開設、広告、告知、資金等です。

でも市民の方々の協働によって、何ヶ所か実施している地域があります。何か協力できることは？と考えました。

今年もまた10月には、「交流フェスタ 2025 in パルティせと」が開催され、森の会も参加します。どのようなかたちで参加するかはまだ決まっておきませんが、詳細は8月末に発行予定の会報70号でお知らせできると思います。

家族、知人を誘い合ってぜひご参加ください。

(里山文化グループリーダー 出口なほ子)

## 地域発！関連団体の紹介

海上の森 みどりの工作室 代表 加藤 慎輔

私たちは2019年に「グリーンウッドワーク」を楽しもうと海上の森センターに5人の有志が集まり、その後「みどりの工作室」を発足させました。「グリーンウッドワーク」とは身近な森の木を使って、「green：生」の状態のまま、基本的に手で扱う刃物や工具だけでスプーン・お盆・ククサ(カップ)・ツールや椅子まで作る木工のことを言います。そしてその自分が作ったものを自分や家族・友人と使う、そうして山の恵みを暮らしに活かす、という活動をしています。

2022年からは海上の森センターから業務委託を受け、「グリーンウッドワーク講座 海上の森」という講座の運営に当たり、年何回かの講座開催と、主に講座受講者の中で引き続きグリーンウッドワークを楽しみたいという人と一緒に、その名も「みどりの工作室」として、原則毎月第二土曜日に海上の森センター2階の工作室に集まって、参加者相互で教えあったり、情報交換しながらグリーンウッドワークを楽しんでいます。

海上の森で活動している皆さんも、何かのタイミングでそんな我々の姿をご覧いただいたことがあるかも知れませんが、面白そうと思った方は是非！、一度試しに「みどりの工作室」に来ていただいて、実際に海上の森の木を削って、何かを作ることに挑戦してみてください。私たちも海上の森の植物や動物に興味があり、またアズマヤプロジェクトのみなさんのお手伝いができるかと思っていますので、今後海上の森を介して繋がったみなさんと、里山の自然を満喫したいと思っています。

「みどりの工作室」については、下のQRコードからホームページを、その中にブログ、LINEのオープンチャットの紹介もあります。

是非覗いてみてください。



# 海上の森の自然ノート

情報広報グループ 大谷 敏和

## 植物と昆虫とのかかわり その3 「アリと植物」

動かない植物にとって食べられないよう虫の嫌がる匂い物質を作ったり、食べられない毒物質を作ったりするものは前回紹介しました。今回は蜜の役割の話です。

### 1. アリが虫を追い払う光景を見よう



ネムノキの葉が展開する頃、葉柄にある蜜腺にアリの吸蜜する姿を見ることができます。花にある蜜腺は花内蜜腺と呼び受粉をしてくれる昆虫だけに蜜が提供されるよう花の奥にあります。葉柄からの蜜腺は花外蜜腺といいアリに蜜を提供して、葉を食べるコフキゾウムシを追い払ってもらいます。

### 2. 花の蜜はアリにとられたくない！

アリは花の蜜にも到達しますがネムノキの花の蜜はふさふさした花の中央の頂生花だけにありますから吸蜜するのは難しいようです。どうやらアリは簡単に吸蜜できる葉の近くの花外蜜腺に集まり、ここで葉を食べる昆虫から守っているようです。植物が蜜を使って昆虫を上手に使っている知恵には驚かされます。



### 3. トビイロケアリの巣

海上の森センター研修室を出たところにクサギの木があります。葉と根元の巣との間を行列を作って

いるトビイロケアリがいます。葉にいるクサギアブラムシの甘露をもらいに巣から来ているようです。ここで疑問が出ます。甘露が提供されるクサギの木をどうやって知り根元に巣を作ったのだろうか。



### 4. そこで実験をしました

アリはにおいにとっても敏感でえさをおいてしばらくすると集まってきます。このことから巣はえさの近くに作っただろうと理解できます。



### 5. アカメガシワの蜜腺の観察はおもしろい

アカメガシワは土砂崩れ跡や林道沿いによく見られるパイオニア植物で年間を通して観察のイロハを学べる面白い対象物です。虫食いの葉っぱをひっくり返すとミノムシが、蜜腺にはアミメアリ・キイロシリアゲアリ・トビイロシワアリなどいろいろなアリが、アリを捕食するクモなどがおり、そこではいろいろな生き物のドラマが見られます。



## グループ活動報告

### 自然調査グループ・生物季節調査

〈生物季節調査〉

昨年の 11 月から今年の 2 月までの報告をします。11 月は 4 回、12 月は 3 回、1 月は 4 回 2 月は 3 回実施しました。今年の冬は厳寒で植物の花の開花は遅れていました。

〈自然ウォッチング〉

12 月は篠田池から紅葉を見ながら散策しました。今年の 3 月も実施。マンサクの花を楽しみました。



(自然調査グループ 鈴木 行薫)

### 里づくりグループ・里と森の教室

まだまだ朝晩は冷え込む日もありますが、先日、寝ぼけたシマヘビが側溝に姿を見せ、少しずつ春の気配が感じられるようになってきました。

海上の里の耕地管理では、冬のあいだに次の季節に向けて大切な作業をおこないます。作物の収穫を終えた畑の土を耕し、春の準備を進めるのもその一つです。この冬には新たなメンバーが加わり、グループの活動に大きな力を与えています。



諸先輩方からは、作業の進め方や道具の使い方など、学ぶことが多くあります。耕うん機の操作は、はじめ機械の扱いに戸惑い、想像以上の体力を要することに驚きました。

また、この時期には大切な畑を守るフェンスの補修

や道路の管理、清掃作業もおこないます。生い茂った笹の葉やフェンスに絡みついた草木を取り除き、道に堆積した土やコケを掃除して、景観を損なわないよう整えていきます。



雪がちらつく日もありましたが、メンバーそれぞれが力をあわせ、春の訪れを楽しみにしながら、この貴重で魅力的な環境を守る取り組みを続けています。芽吹く草木や耕した畑に広がる新しい命を目にするのが、今からとても楽しみです。

(里づくりグループ 和田健裕)

### 森グループ・森林(もり)づくり

年が明けてすぐ、ご神木の前に作業で使う道具を並べて祓詩(はらえことば)を読み、ケガ、事故がないように安全祈願をしました。

最近の活動は、その① 5.66ha の森の植生調査(10m四方にロープを張り、その中に胸高直径 6cm 以上の樹木が何本で種類は何か)

その②作業道の整備。安全に作業場へ行けるように、古くなった杭を新しいものに打ち直し、歩きやすいように草刈りをしました。

その③色々な行事に使う薪作り。女子が約 40cm に切った木を油圧手動式の薪割り機で4分の1に、大きなものは更にベテランさんが斧で割りました。



## グループ活動報告

その④海上の森を散策されている方に、可憐なコアジサイの花を少しでも見ていただけるように、どのあたりをどのくらいササを刈り、樹木を間伐したら良いか検討しています。花期の6月までに間に合わせたいです。



私がこのグループに参加するようになってから、大木の間伐をしているところを見たことがないですが、ベテランさん方はチェーンソーで杭の先を尖らせたり、凸凹している面を滑らかにしたり技術が高くて、私も早くチェーンソー講習会を受けて、安全に使いこなせるようになりたいと思っています。でも今はベテランさん方に教えて頂きながら自分出来ることを頑張っけてやっていきたいです。

一緒に森を守りませんか？

(森グループ 加藤 三佳)

### 木工芸教室

**会員 20名 製作と交流を楽しんでいます。”**

木工芸教室は13年目を迎えますが依然として活況が続いています。私の“ヒイキメ”かも知れませんが、着実に腕が上がってきていると感じます。加工技術や造形術に感性を込めて取り組む時間は貴重な体験になると思います。常日頃から“美”を意識し、交流を重ねることはとても楽しいものです。



(リーダー 布目 勝)

### 里山文化グループ・里のくらし 里のお月見

1月に「どんど焼き」を予定通り各グループの協力をいただいて実施。お天気も良く楽しく終了しました。我々もスタッフが1人欠け、また1人欠けで参加お待ちいたします。



3月22日(土)里の雛祭りをしました。おこしもち、草もち、煮物、和え物、ちらし寿司など里で昔から伝わっていますことを、次代の方々に傳承していきたいと思ひます。



5月3日(土)今年頑張っけて端午の節供を開催します。子供さんと多数参加していただき「物づくり」を頑張ります。ゴールデンウィークのさなかですが多数参加おまちしています。

(里山文化グループリーダー 出口 なほ子)

### 情報広報グループ 小豆パワー

里山文化グループの出口さんが報告されていた様に、1月11日サテライトでどんど焼きが行われました。今年もお供えしてあつた鏡餅を割り、恒例のぜんざいを頂きました。何故小豆を小正月に食べるかについては、ものの本によると赤い色には太陽の力が宿り、邪気を払う効力があると……。そう言えば邪気のない幼子のホッペが赤いのはこのせいかしら？参加してくれた子供達もホッペを赤くして、ぜんざいを美味しそうに頬張ってくれました。所で、この夏も暑そうですね。暑い夏には、ぜひ小豆の沢山のったかき氷を頂きましょう。太陽の高温パワーは氷で冷やし、その他のパワーで一気に邪気を払い元気にこの夏を乗り切ろうではありませんか！でも、私は「ぜんざい」から「氷あずき」への前に大好物の大福は絶対外せません。特に豆大福は……♥

(情報広報グループ 原田 宏美)

月	活 動	活 動 日	時 間	集 合 場 所	担 当
5	生物季節調査	1、8、15、22、29 各木曜日	9:30～14:00	入口P、センターP	自然調査
	★自然ウォッチング 申込不要	4(日)	9:30～14:00	入口P	自然調査
	☆こども講座「森であそぼ！」①虫むし探検隊start!	18(日)	9:20～12:00	センターP	自然調査
	耕地管理(畑の耕作,カボチャ・スイカの植付けなど)	4(日)、11(日)、17(土)、24(土)	9:00～12:00	里の作業小屋	里づくり
	※里と森の教室(説明会・イモの植付け,田植え)	18(日)、25(日)	9:00～14:30	里山サテライト	里づくり
	森林づくり(森林管理作業)	3(土)、6(火)、17(土)、20(火)	9:00～15:00	製材小屋前	森づくり
	★木工芸教室(作品製作)ノコギリ,彫刻刀(ノミ)	7(水)、21(水)	9:00～12:00	工作室	森づくり
	四季のイベント・端午の節供(会員限定)	3(土)	9:00～14:00	里山サテライト	里山文化
	第16回通常総会	10(土)	9:30～12:00	センター研修室	理事長
	推進会議	24(土)	12:30～14:00	協働推進室	理事長
6	生物季節調査	5、12、19、26 各木曜日	9:30～14:00	入口P、センターP	自然調査
	★自然ウォッチング 申込不要	1(日)	9:30～14:00	入口P	自然調査
	耕地管理(苗の補植,草取り,カボチャのネット張り等)	1(日)、15(日)、21(土)	9:00～12:00	里の作業小屋	里づくり
	※里と森の教室(草取り,ジャガイモ収穫)	8(日)、29(日)	9:00～12:00	里山サテライト	里づくり
	森林づくり(森林管理作業)	7(土)、10(火)、21(土)、24(火)	9:00～15:00	製材小屋前	森づくり
	★木工芸教室(作品製作)ノコギリ,彫刻刀(ノミ)	4(水)、18(水)	9:00～12:00	工作室	森づくり
	★四季のイベント・里のホテル鑑賞会	14(土)	受付 19:00～	山口ホテルの里	里山文化
	推進会議	21(土)	12:30～14:00	協働推進室1	理事長
7	生物季節調査	3、10、17、24、31 各木曜日	9:30～14:00	入口P、センターP	自然調査
	★自然ウォッチング 申込不要	6(日)	9:30～14:00	入口駐車場	自然調査
	☆こども講座「森であそぼ！」②夏だ!むしだ!	20(日)	9:20～12:00	センターP	自然調査
	耕地管理(田畑の草取り,里芋の追肥,田の中干)	6(日)、20(日)、26(土)	9:00～12:00	里の作業小屋	里づくり
	※里と森の教室(田畑の草取り,スイカ割り)	13(日)、27(日)	9:00～12:00	里山サテライト	里づくり
	森林づくり(森林管理作業)	5(土)、8(火)	9:00～15:00	製材小屋前	森づくり
	★木工芸教室(作品製作)ノコギリ,彫刻刀(ノミ)	2(水)、16(水)	9:00～12:00	工 作 室	森づくり
	推進会議	26(土)	12:30～14:00	協働推進室	理事長
8	生物季節調査	7、21、28 各木曜日	9:30～14:00	入口P、センターP	自然調査
	耕地管理(草刈り,田の追肥,ヒエ取り)	3(日)、17(日)、23(土)	9:00～12:00	里の作業小屋	里づくり
	※里と森の教室(田ヒエ取り)	31(日)	9:00～12:00	里山サテライト	里づくり
	★木工芸教室(作品製作)ノコギリ,彫刻刀(ノミ)	20(水)	9:00～12:00	工作室	森づくり
	推進会議	23(土)	12:30～14:00	協働推進室	理事長

※海上の森センター主催行事 定員30名 全15回セット 詳細はチラシ参照 申込先は、海上の森の会事務局  
 ☆こども講座「森であそぼ!」は、なごや環境大学共育講座 小学生(保護者同伴)以上 定員30名 詳細はチラシ参照  
 申し込み期間 ①4月18日～5月2日 ②6月27日～7月11日 応募多数の時抽選 申込先 kodomo9298.honobono@gmail.com  
 ★会員外参加可能行事(受付は事務局)  
 四季のイベントの持ち物(通常) マイ食器、箸、飲み物 エプロン等

<p><b>特定非営利活動法人 海上の森の会</b>                  理事長 高山 康博                  編集長 伊藤 良吉                  事務局連絡先:〒489-0857                  愛知県瀬戸市吉野町 304-1                  あいち海上の森センター3F                  Tel&amp;Fax 0561-21-9298</p>	<p>年会費(4月～翌3月) 1口 1,000円                  郵便振込口座番号 00820-6-185628                  特定非営利活動法人 海上の森の会                  問い合わせ時間、火～金、9時より12時まで</p>	<p>海上の森の会 検索                  Home Page / facebook    </p>
--	--	--